

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなぎます。

幼児教育センター

TAKARA 宝っこだより 10

平成30年(2018年)4月

暖かな春の風と薄紅の桜、パステル調に感じる空気がわくわく感をもたらし、新しい年度のスタートと、感じる時間は短く、すでにここ数日の陽気は5月並みだそうで、入園式・入学式まで桜の花はもちそうになさそうです。そのような中、平成30年度がスタートしました。幼児教育センターも設置2年目を迎えました。今年度も就学前教育の充実・推進を目指して職員一同、頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、4月2日、市役所内では新たに幼稚園教諭や保育士、事務職員、技能職員等として採用された人に辞令交付と小中特別支援学校に配属される新任教諭の着任式がありました。緊張した面持ちから、ちょっぴりの不安と大きな希望を醸し出す若者たちに強いパワーとオーラを感じました。

しゃぼん玉 底にも小さき 太陽持つ (篠原 梵)

【しゃぼん玉は、日の光を受けて輝きながらふわりと空を飛んでいく。よく見ると、どのしゃぼん玉もその底に小さな太陽を宿している】という俳句です。

初めて子どもの前にたつ社会人1年生も初めて集団生活を経験する子供たちも、ひとりひとりしゃぼん玉と同じようにキラキラ輝くまぶしいものを秘めています。そして、両者共にその持てる力が発揮できれば子供たちの生活はどれほど豊かなものになるのだろうとわくわくします。4月より、新幼稚園教育要領、新保育所保育指針、新幼保連携型認定こども園教育・保育要領が実施されています。解説書も出版されておりますが、それを読み込むことも大切ですが、重要なのは、**園所の子供一人一人がどう輝くか**ということではないでしょうか。各園所で定めている目標を実現するため、どのような遊びの環境や生活の場を用意するのかまた、保育者の意図や思いを込めて日々の実践を積み重ねていくことや子供の内面を丁寧に理解しながら遊びを通しての学びを実現する、そんなプロセスを大切にしなければならないと思えます。

そのためには、私たち保育者の専門性の向上が求められます。今年度も幼児教育センターでは、今日的課題に応じた研修を実施します。どうぞ、多数ご参加ください！

～人間関係対処法を豊富な事例で紹介～

園内研修でも活用できます！

人間関係によるストレスで体調不良や離職につながる保育者が多いです。そこで、職員、保護者と人間関係によるストレスに焦点を当て、その対処法を紹介する本です！

「保育現場の人間関係対処法 事例で分かる！職員・保護者のつきあい方」

砂上 史子編著 中法法規出版(株)



もうすぐやってくる **11日**にはぜひぜひ、ほめほめシャワーをお願いします！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター

TEL: 0797-77-2132

いいこ いっぱいみつけよう！

毎月11日は、ほめほめデー！